

課題設定による先導的人文学・社会科学研究推進事業（実社会対応プログラム）
研究テーマ公募型研究テーマ 研究概要

課題

忘却に関する学際的研究と社会対応基盤の構築

研究テーマ名

忘却するWeb情報提示機構の実装と認知的・経済的価値の評価

責任機関

国立大学法人 静岡大学

研究実施期間

平成30年10月～2021年9月

研究プロジェクトチームの体制

研究代表者等の別	氏名	所属機関・部局・職名
研究代表者	森田純哉	静岡大学・情報学部・准教授
分担者	山本祐輔	静岡大学・情報学部・講師
分担者	高口鉄平	静岡大学・情報学部・准教授
分担者（実務者）	遊橋裕泰	静岡大学・情報学部・准教授

配分（予定）額

（単位：円）

平成30年度	平成31年度 （2019年度）	2020年度	2021年度
4,420,000 円	3,796,000 円	3,844,100 円	1,898,000 円

※平成31年度（2019年度）・2020年度・2021年度については予定額

研究目的の概要

人間の記憶特性と調和する情報環境をデザインし、その価値を認知的・情動的・経済的観点から評価する。実験室実験と並行して、ポータルサイトでのサービス実装を進め、社会レベルでの実験を行う。本研究の意義は、ビッグデータ時代における忘却の問題に対する社会合意へ向け、プロトタイピングとデータ収集を行うことにある。

研究計画の概要

本研究計画は、前半において忘却するWeb環境のプロトタイピングと実験室実験を行う。研究計画の後半においてプロトタイプシステムをポータルサイトに実装し、モニターユーザによるデータを得る。前半と後半の区分は便宜的なものであり、前半においても社会実装に向けた準備（計画や仕様の策定）を進め、後半においても分析やプロトタイプの改定を進める。